

井土ヶ谷地区社協だより 22号

会長よりごあいさつ

『こんにちは井土ヶ谷』から
広報誌タイトルを
リニューアルしました！

～第4期地域福祉保健計画に向けて～

第4期地域福祉保健計画は「誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域づくり」を目指し、住民、事業者、公的機関（行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ等）が福祉保健などの課題解決に協働して取り組み、支えあいの仕組みづくりを目的として策定・推進するものです。

『君が 自分が 本当に愛し誇れる地域』を目指し、計画づくりを行います。

井土ヶ谷地区社会福祉協議会 会長 美甘康信

地区社協ってなんだろう？

地域住民に最も身近な社会福祉協議会(※)として地域の方々が
「自分の地域は自分たちで良くしていこう」

という気持ちで組織された団体です。

自主性

困りごとを発見し解決に向けた活動を話し合い
取り組める民間組織

公共性

住民を代表として、行政や
専門家と一緒に話し合える立場
福祉のためのお金を有効
に地域で活用できる組織

一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり

を目指します！



※社会福祉協議会（＝社協）とは
地域福祉の推進を目的とする団体です。

住吉神社例大祭開催

コロナ感染拡大により縮小されましたが、例年通り住吉神社例大祭式典が、8月21日開催されました。

河野会長をはじめとして各町内会の会長、責任役員、総代の代表者が、町の安泰、コロナの早期縮小を祈念しました。

上一町内会会長 佐々木哲夫



夏休みラジオ体操始まる



夏休み初日の7月21日から1週間、毎年恒例のラジオ体操が始まりました。

青空の下、井土ヶ谷公園では、楽しみにしていた子ども達40名の笑顔が溢れました。

大人も30名の参加があり、盛り上がりました。ラジオから流れるラジオ体操の音楽に合わせて上手に体操をしました。暑い中でしたがコロナの流行により、マスク着用、検温で開催し「また来年も」の声を聞くことが出来ました。

下一子ども会会長 江原三奈子

上一、上二町内会の合同行事として、7月26日(月)～7月31日(土)まで、上町公園にて夏休みラジオ体操が実施されました。一日当たり、子ども約40人、大人約30人の参加がありました。公園に元気な声が響きました。

上一子ども会会長 百岳有輝子

子育てサロン「豆の木」× 井土ヶ谷地区社会福祉協議会 共催

心配ごとはひとりで抱え込まない！

“子育てお悩み相談会”を開催しました♪



8月4日(水)に、子育てサロン「豆の木」を開催し、井土ヶ谷地区社会福祉協議会との共催事業として“子育てお悩み相談会”を開催しました。当日は、南区役所保健師飯島氏より、お子さまに関する熱中症予防や栄養補給など、学ぶところの多いお話をいただきました。

そのほかにも、「子育てはプラス思考かつ本人を認めること、寄り添うことが大切」といった、“自己肯定感”を高める子育てについてのお話もいただきました。



参加された、お母さまからは「普段気になっていることが聞けた」「誰に相談したらいいかわからないことや、他の方の悩みも共有できていい交流の場だと思った」など、開催を喜ばれる声が多くありました。

開催後、井土ヶ谷地区社協の美甘会長から、このような機会は定期的にもち、地区社協としても子育て世代のサポートを続けていきたいと心強いお話がありました。



お子さまのお食事

おすすめポイントをご紹介します

- ① 便秘にはたっぷりの食物繊維をとりましょう！
- ② 海藻・根菜類・きのこなどの食材を細かく切って、だし汁で煮て食べみて下さい
- ③ おやつ時には、スイカ・キウイ・リンゴなど果物を取り入れてみて下さい
- ④ 腸を指で押すなど、直接刺激して便秘を解消しましょう！

豆の木代表 斎藤真紀

井土ヶ谷地区保健活動推進員・井土ヶ谷地区社会福祉協議会

井土ヶ谷クイズラリーを11月に開催します！

コロナ禍で運動不足になっていませんか？

ご自分の空き時間に、ウォーキングしながら掲示板を見つけ、クイズに答えましょう！

クイズに5問以上お答えの方に参加賞を用意してお待ちしております♪

■開催期間

令和3年11月15日（月）～11月23日（祝火）

■クイズ掲示場所

井土ヶ谷地区7自治会・町内会の掲示板

※掲示板所在地図・解答用紙はこの社協だよりと一緒に配布されます。

なお、引き換え方法等詳細についてはクイズラリーの地図裏面に記載しています。



食品ロスを減らしましょう！

井土ヶ谷地区社会福祉協議会では、

食品ロス削減の取組みを実践しています！

- ・「もったいない」の意識を広めていきます！
- ・食品の賞味期限（おいしく食べることができる期限）
が過ぎても廃棄せずに、理解して頂ける方へ配布しています！
- ・食品提供が必要な方への支援活動をしていきます！

自由ノート

22号の編集を終えて

今回より紙面をリニューアルしたのは、前回までは広報誌作成専用のソフトを使用することで対応してまいりましたが、専用ソフトですと、限られた人だけのみ操作可能であって、いろいろ問題が発生しました。そこで全員が携われるソフトに変えようということで今回に至りました。紙面刷新にあっては、「こんにちは井土ヶ谷」から「井土ヶ谷地区社協だより」にと広報名も全員一致で変更することにしました。 編集委員一同